

# Mizuho Daily Market Report

2023/12/6

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	146.82	147.15	▲0.06	▲0.33
EUR	1.0807	1.0797	▲0.0039	▲0.0196
AUD	0.6572	0.6552	▲0.0068	▲0.0097
SGD	1.3394	1.3411	+0.0034	+0.0099
CNY	7.1474	7.1471	+0.0037	+0.0108
MYR	4.6685	4.6660	+0.0095	▲0.0050
THB	35.30	34.94	+0.00	+0.00
IDR	15493	15505	+50	+70
PHP	55.31	55.31	▲0.02	▲0.11
INR	83.39	83.39	+0.02	+0.04
VND	24277	24271	+19	+31

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.165%	▲8.8 bp	▲15.6 bp
日本(10年)	0.670%	▲2.7 bp	▲8.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.247%	▲10.7 bp	▲25.0 bp
オーストラリア(5年)	4.056%	▲4.4 bp	▲15.1 bp
シンガポール(5年)	2.879%	▲1.6 bp	▲11.3 bp
中国(5年)	2.583%	▲0.7 bp	+0.4 bp
マレーシア(5年)	3.614%	▲0.2 bp	▲3.2 bp
タイ(5年)	2.611%	+0.0 bp	▲6.1 bp
インドネシア(5年)	6.565%	+1.1 bp	▲14.0 bp
フィリピン(5年)	6.045%	+2.4 bp	+0.6 bp
インド(5年)	7.224%	▲2.1 bp	▲2.5 bp
ベトナム(5年)	1.750%	+0.0 bp	▲25.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	36,124.56	▲0.2%	+2.0%
N225(日本)	32,775.82	▲1.4%	▲1.9%
STOXX50(ユーロ圏)	4,452.77	+0.9%	+2.4%
ASX(オーストラリア)	4,078.65	▲0.2%	+0.5%
FTSE1(シンガポール)	3,077.16	▲0.2%	+0.4%
SSEC(中国)	2,972.30	▲1.7%	▲2.2%
KLSE(マレーシア)	69,296.14	+0.6%	+4.7%
SETI(タイ)	7,100.86	+0.1%	+0.8%
JKSE(インドネシア)	1,449.46	▲0.1%	+0.1%
PSE(フィリピン)	6,308.95	+0.4%	▲0.0%
SENSEX(インド)	1,383.54	+0.0%	▲1.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,115.97	▲0.4%	+1.9%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	266.32	▲0.5%	▲2.7%
金	2,019.36	▲0.5%	▲1.1%
原油(WTI)	72.32	▲1.0%	▲5.4%
銅	8,252.75	▲1.3%	▲1.6%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	146.30	—	148.50
EUR/USD	1.0620	—	1.1070
AUD/USD	0.6530	—	0.6660
USD/SGD	1.3220	—	1.3430
USD/CNY	7.1150	—	7.2030
USD/INR	4.6370	—	4.7030
USD/THB	34.60	—	36.20
USD/IDR	15330	—	15570
USD/PHP	55.00	—	57.00
USD/INR	82.80	—	83.65
USD/VND	24,100	—	24,800

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は147円台前半でオープン。オープン直後は小幅に上昇も、その後は日経平均株価の下落を背景に上値重い展開が続いた。その後、米金利が低下する流れを受けドル円は146円台後半まで下落し、同水準にて海外時間に渡った。アジア通貨は軟調推移。全般的なドル買いの流れの中、アジア通貨は水準を下げる展開となった。また、昨日はフィリピン11月CPIが発表され前年比+4.1%となり、1年8カ月ぶりの低水準となった。

海外市場のドル円は147円台前半でNYオープン。NY朝方は底堅い推移となるも、その後発表された米10月JOLT求人数が予想を下回り、市場はドル売りで反応し、146円台半ば下落。その後、同時に発表された米11月ISM非製造業景況指数ヘッドラインが予想を上回ったことや、構成項目の新規受注と仕入価格も予想を上回った事が材料視され、147円台前半まで買い戻される。NY午後は米金利が低下する動きに上値を抑えられ、小幅反落し、147円台前半でクロスした。

## 【金利】

金利市場は長期を中心に金利低下、イールドカーブはフラット化した。朝方発表の指標で、注目の11月ISM非製造業景況指数は予想よりやや強い数値となり、米経済の底堅さを匂わせたが、同時に発表された産業別求人件数が予想を下回ったこともあり、10年債利回りは、3か月振りの安値となった。

## 【予想】

本日のドル円は上値の重い推移を予想する。足元では来年の米利下げ観測が意識され米金利が対価基調で推移する中、ドルは買われづらい展開を予想。ただし、今週金曜日に注目の米11月雇用統計の発表を控える中、次第に様子見ムードが強まりそうだ。

## 【本日の予定】

- (アジア) 11月 タイ CPI
- (アジア) 11月 ベトナム 国内自動車販売台数
- (アジア) 3Q 豪 GDP
- (欧州) 10月 ユーロ圏 小売売上高
- (欧州) 10月 独 製造業受注
- (欧州) 11月 独 建設業PMI
- (米国) 10月 貿易収支
- (米国) 11月 ADP雇用統計
- (米国) 3Q 非農業部門労働生産性(確) / 単位人件費(確)
- (米国) MBA住宅ローン申請指数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。